第3回 ロコモ体操コンテスト参加団体募集！

ロコモティブシンドローム（運動器の機能低下状態予防）の普及啓発イベントとして「第3回ロコモ体操コンテスト」を開催します。皆さん、コンテストに参加しませんか。

当日はコンテストのほかに、ロコモ体操の曲「ロコモかしこもサビないで」を作詞・作曲したリピート山中さんのミニコンサート、健康運動指導士によるミニ体操教室も予定しています。

詳細は問い合わせください。

▶日時＝11月10日㈯10時～
▶会場＝保健文化センター３階ホール
▶参加要件＝市内在住・在勤・在学の方（年齢不問）で構成されたおおむね５人以上10人までの団体（10団体まで）
▶申込締切＝10月12日㈮
※観覧の場合は申込不要です。

申・問高齢者支援課高齢者支援班
☎0475（70）0332

Oamishirasato News

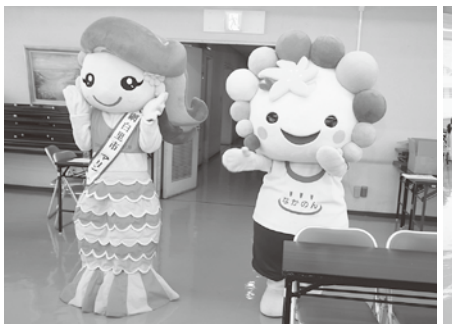
市内の話題をお届けします

8月2日、大網白里市と中之条町との姉妹町締結40周年を記念した子ども交流事業を中之条町役場会議室で開催しました。中之条町から16人、本市から20人の子どもたちが参加し、レクリエーションを楽しみました。

レクリエーションを企画したのは、市子ども会育成連絡協議会の中学生5人によるジュニアリーダー。彼らは、子どもたちへ指導や助言を行い、より良い活動へ導く役割を担っています。両市町の子どもたちはジュニアリーダーの合図に合わせてジャンプをしたり、じゃんけんをするなどのゲームをして、交流を深めました。

参加した子どもたちは、「姉妹市町のお友達と遊べて楽しかった」と笑顔で話してくれました。

本市の子どもたちは、交流前に「道の駅 たけやま館」でのそば打ちを体験。交流後は博物館「ミュゼ」で中之条町の歴史を学び、四万温泉に宿泊。翌3日は、四万湖でのカヌー体験と花のテーマパーク「中之条ガーデンズ」を見学し、中之条町を堪能しました。



県立大網高等学校生が市を訪問 優秀な成績を報告

▲大網高等学校の生徒たちと市長

8月17日、県立大網高等学校の生徒13人が市を訪問し、3つの大会で優秀な成績を収めたことを報告してくれました。

第67回千葉県農業クラブ連盟研究発表大会では、分野Ⅰ類（生産・流通・経営）「不耕起栽培エゴマプロジェクト～大網白里市の『身土不二』を目指して～」と、分野Ⅱ類（開発・保全・創造）「白里海岸再生プロジェクト『実験室からフィールドへ』」の２部門で最優秀賞を受賞。また、同連盟の情報処理能力を競い合う農業情報処理競技でも、最優秀賞を受賞しました。

牛の体型を審査する「第35回長夷ブラックアンドホワイトショウ」では、生徒が実習で育成した乳牛がグランドチャンピオンを受賞するなど、生徒たちは素晴らしい成績を収めました。

第69回 山武郡市民体育大会総合開会式を開催

8月19日、東金アリーナをメイン会場として開催されている第69回山武郡市民体育大会の総合開会式が、東金アリーナで行われました。

会場には陸上競技に出場する選手を中心に、6市町の選手が集結。また、市町長、教育長をはじめとする多数の来賓が出席しました。

▲大網白里市選手団

来賓あいさつ、表彰の終了後、選手代表より「大会開催に尽力していただいた感謝を忘れず、全力で競技に取り組みます」と力強い選手宣誓が行われました。

本大会は約2か月間の日程で、25種目の競技が行われました。結果は、広報10月号に掲載予定です。

▲陸上競技昨年度優勝杯の返還

▲選手代表による選手宣誓

平和への願いを込めて…

8月3日、市内の子どもたちがピースキャンドル作りを行いました。

平和について映像資料で学んだあと、子どもたちは「平和」をテーマにした絵を描いた紙をキャンドルライトに巻きつけて、それぞれの彩り豊かなピースキャンドルが完成。

作品は8月3日から5日に同時開催された「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」で展示され、優しい光で来場者を迎えました。